

# 特許の成果

1996年の新規登録権利の中から、他社への実施許諾が予測されるものなどを、成果の一端として紹介する。

## □特許第 1869821 号「研磨方法」

発明者：中田 順二

研磨加工中の砥石の断面形状が凸状になった時は被加工物を砥石の内周側に移動し、凹状になった時は外周側に移動することにより、砥石の平面度を安定に維持して平面ホーニング加工の自動化および高効率化を可能にした。

## □特許第 1917697 号「画像形成装置」

発明者：小田 五郎，他 1 名

現像同時クリーニングを行う現像器を用いた画像形成装置に関し、用紙ジャムが発生しこの用紙を除去して復帰する際に、感光体上の残留トナーを現像器で除去させることにより、残留トナーが次の画像形成に悪影響を与えることを防ぐ。

## □特許第 2519732 号「水平出力回路」

発明者：落合 政司

テレビ受像機において、画面の中央部が糸巻状にひずむのを補正するために、水平走査電流の振幅を画面中央でパラボラ状に変調するとともに映像が“暗”から“明”へ急変した時に生じる画面ひずみもこの変調回路により補正可能にした。

## □特許第 1842204 号「短縮ダイヤルメモリ付ボタン電話装置」

発明者：佐野 由一，他 2 名

主装置内のメモリにダイヤルデータを格納し、ワンタッチダイヤルのデータが格納された領域と短縮ダイヤルのデータが格納された領域とを対応させることにより、ボタン電話機を交換しても設定されているダイヤルデータを修正不要とした。

## □特許第 2066069 号「イメージ処理装置」

発明者：勝又 宏人

コンピュータの各種出力装置または表示装置で圧縮イメージデータを取り扱えないものに対して安価かつ容易に文字、図形、イメージデータを統合的に扱い、合成、加工して出力できるコンピュータの付加装置形態のイメージ出力装置。

## □特許第 2016830 号「超音波診断装置」

発明者：瀬尾 育次

血流のパワー（ドプラ偏移信号の振幅値の 2 乗に対応）をその大きさに応じて輝度変調をかけてカラーで超音波断層像を重ねて表示することにより、低血流速であっても血流の流れを正確に表示することができる。

## □特許第 1934220 号「半導体基板の接合方法」

発明者：新保 優，他 3 名

鏡面研磨された二つのシリコン基板を接合する際に、一方の接合面に鏡面状態の酸化膜を形成し、異物を介在させることなく相互に接合した後、外力を加えることなく 200℃ 以上 1200℃ 未満で加熱処理する。

## □特許第 1908065 号「携帯可能電子装置」

発明者：玉田 丈夫，他 3 名

暗証照合手段を有する IC カードにおいて、暗証照合を行わないで使用できるかどうかをメモリに設定し、暗証照合不要と設定した場合は暗証照合せずにデータの更新をおこなうようにしたことで、暗証照合の要/否の双方に同一のカードが使用でき、生産性が大幅に向上した。

## □特許第 2070663 号「封止用エポキシ樹脂組成物及びこれを用いた樹脂封止型半導体装置」

発明者：池谷 裕俊，他 1 名

硬化剤としてフェノールアラルキル樹脂組成物、硬化触媒として有機ホスフィン化合物を使用したエポキシ樹脂組成物。この組成物で封止した樹脂封止型半導体装置は、耐湿性、高温電気特性に優れ高信頼性を得ることができる。

## □特許第 2539075 号「磁気記録再生装置」

発明者：服部 俊介

記憶媒体上で情報の記録・再生を行う磁気ヘッドが取り付けられたヘッドスライダに荷重用ビームを介して荷重を付加する弾性部を備え、その弾性部は一部に局部を有する孔部により複数に分割されていることを特徴とする磁気記録再生装置。

## □特許第 1924690 号「圧縮機用電動機の制御装置」

発明者：伊藤 浩

圧縮機用電動機の出力軸にかかる負荷の変動パターンに応じて一回転中の速度変動を抑制するように供給電流を可変することにより、電動機の負荷トルクに見合った電流を供給することができ、圧縮機の振動発生を低減できる。

## □特許第 2018450 号「原子炉のオンライン出力分布監視装置」

発明者：植松 均，他 1 名

物理モデルによる中性子挙動シミュレーションと、それと独立な炉内中性子束測定器の読みとから、おのおの高精度な部分を抽出して組み合わせることにより、沸騰水型原子炉内の出力分布を推定し、高精度で監視できる装置。

## □特許第 2094692 号「車両用回転電機の通風冷却構造」

発明者：永山 孝

台車内の回転電機据付部以外の余裕空間部に位置する固定子外側に形成したバイパス通路に冷却風の一部を導くことで、車両という狭い据付スペースに設置可能となり、また風下側の固定子コイルや回転子の冷却効率を向上できる。

## □特許第 2019952 号「液晶表示装置」

発明者：昆 隆夫

対向基板側の金属遮光層をアレイ基板のトランスファパッドに対向する位置まで延在させることで対向電極への給電経路の電気抵抗を低減させ、良好な表示品位を確保する。

## □特許第 2009410 号「弾性表面波装置」

発明者：鈴木 仁，他 1 名

四ほう酸リチウム圧電体のカット角と弾性表面波伝播方向を規定することにより、温度特性および周波数特性に優れかつ再現性良好な弾性表面波共振子を得るもの。